

地域の支えあいを広げる取り組み ～困りごとを抱えた人が助けてと言えるまちに～ (生活支援体制整備事業)

① いまの自分、これからの自分にできること (文章)

こまごまと手をかける。

② おじいちゃん・おばあちゃんになった時に元気で幸せにくらせる志木市をイメージしてみよう (絵・文章どちらでも)



宗岡小学校1年生 大井川 明翔 さんの作品

志木市健康福祉部長寿応援課

第1層生活支援コーディネーター 川嶋

第2層生活支援コーディネーター 佐藤・島・高橋・直海・椎場

—志木市はこんなまち—

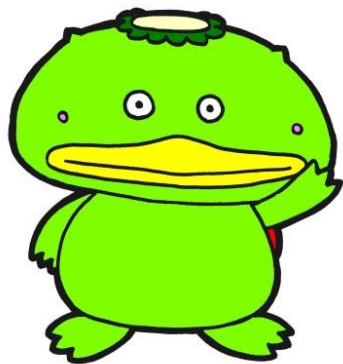
- 人口：約76,000人
- 世帯数：約34,500世帯
- 高齢者データ：65歳以上高齢者・・・約18,500人
前期高齢者・・・約9,400人
後期高齢者・・・約9,100人

- 高齢化率－約24.2%
- 要介護認定率：65歳以上高齢者(約2,600人)
・・・約14.2%
前期高齢者・・・約3.5%
後期高齢者・・・約25%

- ひとり暮らし高齢者・・・約4,400人
高齢者世帯(ひとり暮らし高齢者を除く)
・・・約3,900世帯

- 最高齢者：男性・・・100歳
女性・・・105歳
- 人口動態：出生者数・・・約700人
死亡者数・・・約600人

平成31年3月1日現在



志木市広報大使ノカパル
(公財)志木市文化スポーツ振興公社キャラクター



	H27 2015	H32 2020	H37 2025	H42 2030	H47 2035	H52 2040	H57 2045
人口	72,676	74,512	75,568	75,997	75,928	75,565	75,116
15-64歳 生産年齢人口	45,830	45,982	46,626	46,598	45,435	43,312	41,865
65歳以上	17,318	18,874	19,331	19,984	21,215	22,985	24,088
65-74歳	9,817	9,259	7,595	7,843	9,523	11,090	10,986
75歳以上	7,501	9,615	11,736	12,141	11,692	11,895	13,102

約3,000人減

約2,000人増



— 志木市が目指すもの —

地域のなかで人々とお互いに理解し協力しあい、
ともに支え合いながら、
豊かに生活できるような環境をつくる

地域で支え合い 笑顔とふれあいあふれる 福祉のまちづくり

志木市高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画（志木市地域包括ケア計画）（平成30年度～2年間計画）

そのために

地域の支えあい活動を広める取り組み
（生活支援体制整備事業）

があります。



支え合いのしくみづくりとは

場所



いつまでも元気に暮らしていくことができる地域づくり

→介護予防のための運動の場

→閉じこもり防止、孤立防止のための集いの場、見守りの場

人



困ったとき、気軽に手を差し伸べられる、手を借りられる地域づくり

→「おたがいさま」の醸成

→「ご近所づきあい」で人や地域の絆を深める

→声をかけあい、生活上のサポートをし合える

こんなに嬉しいことがいっぱい

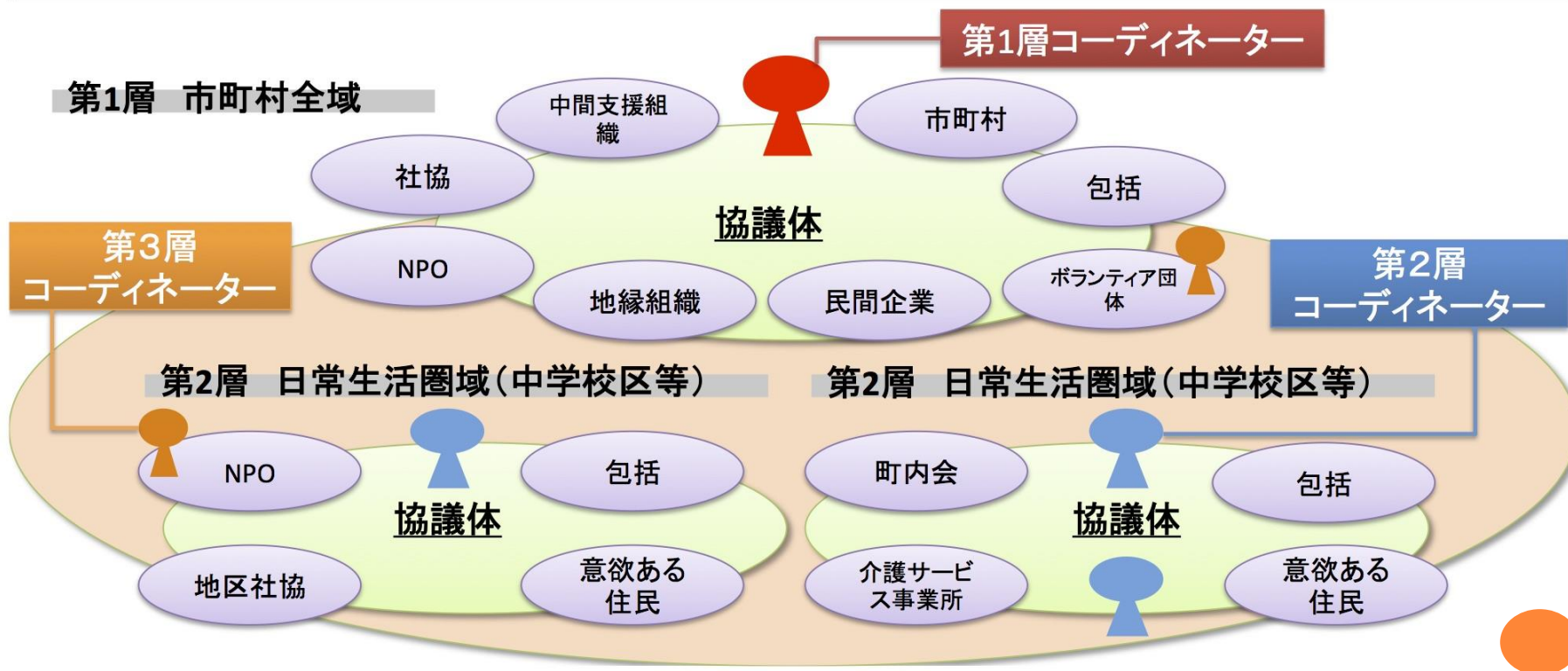
- ◎地域での役割や、生きがいを持つことは、**介護予防**につながる
- ◎地域での支え合いが深まることで、日々の生活の中で支えが必要になっても、**住み慣れた地域での暮らし**が続けられる
- ◎地域での活動が活発になると、**志木市も元気になる**
- ◎誰もがずっと住み続けたい、**快適で素敵なまちになる**

10年後、どんな暮らしをしたいですか？



コーディネーター・協議体の配置・構成のイメージ

- コーディネーターとして適切な者を選出するには、「特定の団体における特定の役職の者」のような充て職による任用ではなく、例えば、先に協議体を設置し、サービス創出に係る議論を行う中で、コーディネーターにふさわしい者を協議体から選出するような方法で人物像を見極めたうえで選出することが望ましい。
- 協議体は必ずしも当初から全ての構成メンバーを揃える必要はなく、まずは最低限必要なメンバーで協議体を立ち上げ、徐々にメンバーを増やす方法も有効。
- 住民主体の活動を広める観点から、特に第2層の協議体には、地区社協、町内会、地域協議会等地域で活動する地縁組織や意欲ある住民が構成メンバーとして加わることが望ましい。
- 第3層のコーディネーターは、サービス提供主体に置かれるため、その提供主体の活動圏域によっては、第2層の圏域を複数にまたがって活動が行われたり、時には第1層の圏域を超えた活動が行われたりすることも想定される。



市全体（第1層）、日常生活圏域（第2層）進捗状況報告

今までの取り組みと 今後について



第1層協議体 意見交換会（協議体）の様子



第1層では、
**市民全体への
支えあいに関する
意識啓発**や、
横のつながりづくり
について協議しています

志木市の目指す地域像

居場所



日常生活の
支援



移動支援

SUPER MARKET



見守り・
話し相手



第1層 市民向けフォーラムの様子

開催概要：H29年6月24日（土）いろは遊学館にて
地域の支えあいを広げるフォーラムを開催（H29年度）



体操型
集いの場



茶話型
集いの場

地域の多様な集いの場を紹介



趣味型
集いの場



多世代型
集いの場

閉じこもりがちな高齢者や若い世代に 支えあい大切さを知ってもらう方法

人の集まるイベントで
講演会を行えば、
幅広い世代の人に聞いて
いただけるのでは？

小学生から「支えあう未
来」のアイデアを募集し、
表彰すれば、若い世代に
伝えられるのでは？



ほく・わたしの未来デザイン

テーマ：おじいちゃん・おばあちゃんになった時に、こうなってほしいを書いてみよう

① いまの自分、これからの自分にできること (文章)

こまこいるおじいさん おばあさんがいたら手つたてあげる。

② おじいちゃん・おばあちゃんになった時に元気で幸せにくらせる志木市をイメージしてみよう (絵・文章どちらでも)



学年：小学 4 年生

ニックネーム：まよん

ほく・わたしの未来デザイン コンテスト

テーマ：私が考える未来の志木市 おじいちゃん・おばあちゃんになった時に、こうなっていてほしいを書いてみよう

① いまの自分、これからの自分にできること (文章)

温暖化をくり止めるために自然を保護する。

② おじいちゃん・おばあちゃんになった時に元気で幸せにくらせる志木市をイメージしてみよう (絵・文章どちらでも)



学年：小学 6 年生

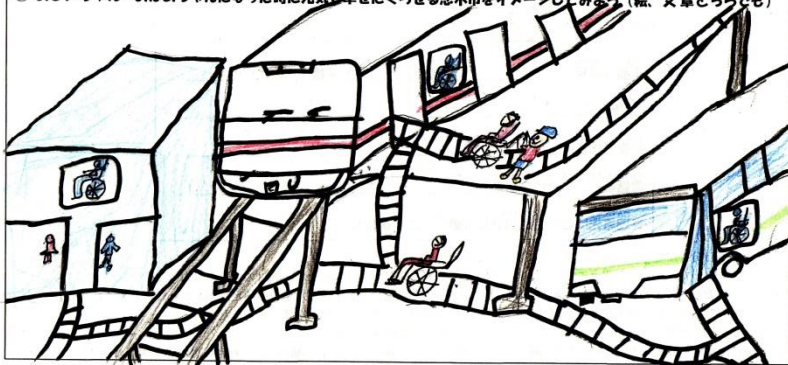
ニックネーム：カメオンボーイ

ほく・わたしの未来デザイン コンテスト

テーマ：私が考える未来の志木市 おじいちゃん・おばあちゃんになった時に、こうなっていてほしいを書いてみよう

① いまの自分、これからの自分にできること (文章) こまこいる人をたくさんたすけて、まわっている人がいなくらい人を助けようと思う。

② おじいちゃん・おばあちゃんになった時に元気で幸せにくらせる志木市をイメージしてみよう (絵・文章どちらでも)



学年：小学 5 年生

ニックネーム：はるあ

ほく・わたしの未来デザイン コンテスト

テーマ：私が考える未来の志木市 おじいちゃん・おばあちゃんになった時に、こうなっていてほしいを書いてみよう

① いまの自分、これからの自分にできること (文章) みんなにやさしくする。

② おじいちゃん・おばあちゃんになった時に元気で幸せにくらせる志木市をイメージしてみよう (絵・文章どちらでも)



学年：小学 1 年生

ニックネーム：キーブリ

第1層 市民向けフォーラムの様子

開催概要：H30年10月13日（月）いろは遊学館・市民会館にて
地域の支えあいを広げるフォーラムを開催（H30年度）



困っている人が「助けて」と言える、声をかけあえるまちを目指していこう！

↑ 第1部 さわやか福祉財団
堀田力会長の講演

第2部 ぼく・わたしの未来
デザインコンテスト →

第1層コアメンバー会で協議・開催



第2層協議体進捗状況



平成28年5月～現在まで
各圏域の主な協議テーマ

本町圏域

- 既存活動の周知
- 閉じこもりがちな人を参加へ結びつける方法
- 空き家、広場活用

柏町圏域

- 飲食店や寺院、集会室等の活用
- 隣接市との連携
- まちづくり会議との連携

館幸町圏域

- 既存活動の周知
- 老人会の立ち上げ
- 社福法人保育園との連携

宗岡北圏域

- 閉じこもりがちな人への周知方法
- 多様な活動の展開
- 既存活動の活性化

宗岡南圏域

- 多世代交流の場
- 開拓した場所での担い手確保
- 移動手段の確保

第2層では、**集いの場の創出**や、**そこに地域の人をつなげる方法**などについて協議しています

協議体からあげられている意見

○ 住民一人一人の意識

「遠くの親戚より近くの他人」・「向こう三軒両隣」などの
支えあい意識をどれだけ多くの人がもてるか。

○ 活動をつなぐ次世代との関わり

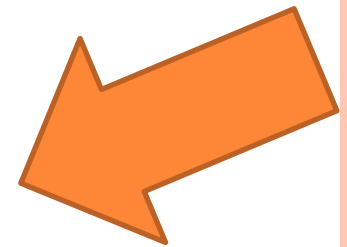
高齢者も担い手となる時代だが、やはり高齢者だけでは
活動は継続できない。若い世代に引き継げるか。

○ 活動に参加しない・参加できない人への情報伝達

本当に支援が必要な人は活動に出て来られない人。
どのように把握して、いかに情報を伝えるか。

○ 団体間のつながり・連携・ネットワーク

良い活動は地域にある。活動者同士がつながれば、
より良い支援がうまれるのではないか。



それぞれの団体の一人一人が支えあいを意識し行動することで地域が変わる！

本日のテーマ

「それぞれの集いの場・個人・団体でできる
支えあいの実践」

☆どのような支えあいの取り組みを行って
いますか？（すでに行っていること）

☆自分たちに何ができるとおもいますか？
（今後の取り組みとしてできること）

誰とつながれば
できるかということも
考えてみてください



本町圏域意見交換会（協議体）の様子



2018/01/19

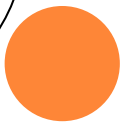


本町圏域で検討した場所・内容

- ① 本町バス通り貸スペース ⇒喫茶Karin百歳体操開始（H29年度～）
- ② マンションフリースペース ⇒百歳体操実施（H29年度）
- ③ 葬祭場（さがみ典礼）⇒協議体で内覧。百歳体操検討中（H30年度）



「協議体」だとわからない。
「本町結の会」と呼ぼう！
近くで集える場所を探して、
コーディネーターと一緒に
協力を打診しに行こう！



柏町圏域意見交換会（協議体）の様子



柏町圏域で検討した場所・内容

- ① 宝幢寺長屋門 ⇒ 友引会開始（H29年度～）
- ② 飲食店（惣八） ⇒ 惣八カフェ実施（H29年度）
- ③ 水谷東公民館 ⇒ 市域を越えた百歳体操開始（H30年度～）
- ④ マンション集会室 ⇒ ガーデンサロン開始（H30年度～）

様々な場所で
集いの場が開始！
活動が継続して
いくために課題・
解決策を検討。



館・幸町町圏域意見交換会（協議体）の様子



館・幸町圏域で検討した場所・内容

- ① 企業貸スペース（株式会社ユープラン）⇒協議体で内覧（H29年度）
- ② メープル保育園 ⇒園児と地域住民の体操開始（H30年度～）
- ③ ふれあいプラザ ⇒脳トレレクサロン サロンさくら開始（H30年度～）
- ④ 館地区に老人会を新規立ち上げ（H30年度）



保育園の体操教室を地域と
楽しめる方法を検討！
集いの場がない地域には、
サロンや老人会を立ち上げ。
活動を楽しむため、
講演会で協議を！

館・幸町圏域 フォーラムの様子

開催概要：H31年2月4日（月）10時～西原ふれあいセンターにて
みんなでくらす、みんなにやさしい館・幸町講演会開催



宗岡北圏域意見交換会（協議体）の様子



宗岡北圏域で検討した場所・内容

- ① 高齢者や障がい者施設の集会室 ⇒脳トレカフェ開始（H29年度～）
- ② 元飲食店（旧八幡亭）⇒八幡亭サロン開始（H30年度～）



施設や元飲食店を活用！
閉じこもりがちな人に
活動を知ってもらって、
参加を促したい！

宗岡南圏域意見交換会（協議体）の様子



宗岡南圏域で検討した場所

- ① 飲食店（ドルチェ）⇒サロン☆ドルチェ開始（H28年度～）
- ② 宗岡学童保育・宗岡りんくす⇒多世代交流について協議（H29年度）
- ③ どろんこ子育て支援センター⇒サロンこやぎ（H30年度～）



喫茶店や保育園の
スペースを活用！
立ち上がった場所を
知ってもらって、
継続していきたい！

宗岡南北合同意見交換会（協議体）の様子



宗岡南北 合同イベントの様子

開催概要：H30年9月9日（日）宗岡小学校にて
体操・サロンを紹介するイベント「むねおか元気会」開催



今後も

支えあいの仕組みづくりに関わりたいと思った方は、
各圏域の「**生活支援コーディネーター**」まで
ご連絡ください！

【第1層】

市全域：志木市社会福祉協議会 地域福祉担当 川嶋 **☎474-6508**
(市受託事業者)

【第2層】

本町：高齢者あんしん相談センターブロン 佐藤 **☎486-0003**
柏町：高齢者あんしん相談センター柏の杜 島 **☎486-5199**
館・幸町：高齢者あんしん相談センター館・幸町 高橋 **☎485-5610**
宗岡北：高齢者あんしん相談センターせせらぎ 直海 **☎485-2113**
宗岡南：高齢者あんしん相談センターあきがせ 椎場 **☎485-5020**

担当課：志木市長寿応援課 いきがい支援グループ **☎473-1111**

